横浜市立白幡小学校　　令和６年２月29日発行

未来へ夢を育む学校

学校だより

（題字　学校長）

3月号　学校長　望月　重晴

人と人とのつながりを大切に

校長　望月　重晴

たて割り活動での話合いの様子

学校の梅の花の香りがさわやかに漂っています。いよいよ３月、卒業や学年のまとめを迎える時期となりました。今年度も本校の教育活動にたくさんのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が５類相当となり、教育活動も制限を解除しながら進めることが可能となりました。その中で再開できて大変うれしかった活動があります。「たて割り活動」と「地域や学校外のみなさんとの交流」です。たて割り活動は、１年生から６年生を含めたメンバーで班を作り親睦を深める活動です。様々な学年の子どもたちと関わることで、いろいろな人の良さを感じて交流することの楽しさを感じたり、上級生が下学年のことを考えて優しく接することで、人の役に立てる喜びを感じたりすることにつながります。また、今年度は白幡の森での大根掘りや幼稚園や保育園の交流会等地域の方々との関わりも増やすことができました。白幡小学校の地域で生活する子どもたちにとって、地域の方々との触れ合いは、自分のまちの良さを知ったり好きになったりするきっかけとなります。それは、困ったときに助け合える大切な人たちとのつながりにもなります。今年度はこのような活動を通して、豊かな見方や考え方をもち、自他を大切にする、『本校学校教育目標「たくましく生き抜いていく子ども」』に近づくことができたのではないかと考えております。今年度の活動については、ホームページ等をご覧いただければと思います。

【来年度の施設改修について】

今年度は北側斜面の擁壁補修工事、Ａ棟トイレのドライ洋式化工事が行われました。来年度は体育館の改修が計画されています。体育館の改修は大変大掛かりなもので、期間は半年以上となり、工事も６月から始まります。工事期間は体育館の使用停止はもちろん、校庭の一部も資材置き場や工事管理用地となります。そのため、運動会等の学校行事や体育、休み時間等の子どもたちの活動、地域やキッズの学校開放等に影響が出ます。学校では、安全を第一に対応してまいります。詳細については今後もご案内することがあるかと思います。ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆学校の教育活動の様子については、学校ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirahata/　　スマホ等はこちらから→